

<b>COMMUNICATION No.1</b>	
<b>Issued at 10:00hrs 2nd February 2023</b>	<b>Document: 4-1</b>
<b>To All competitors /すべての参加者</b>	<b>Page: 2</b>
<b>Issued by Chief Scrutineer / 技術委員長</b>	<b>Attachment: No</b>
<b>Regarding: About Scrutineer / 公式車検について</b>	

技術委員会からのお知らせ（公式車検）

1. 公式車検場への車両持込み担当者は、車両関係者であることを確認出来るクレデンシャルカード等を必ず持参すること。
2. リストリクター計測、シーリングについて  
ターボ付き車両のリストリクター計測は競技出走後の再車両検査時に行い、公式車検時は封印タグの確認又はタグの新規取付けのみとする。尚、競技中のサービスにおいてスペアのターボチャージャーに交換する場合、技術委員長への口頭申告後、技術委員立ち合いのもと使用済ターボのリストリクターを計測し、新規取付けターボのリストリクターを封印する。それは必要書類に記録される。

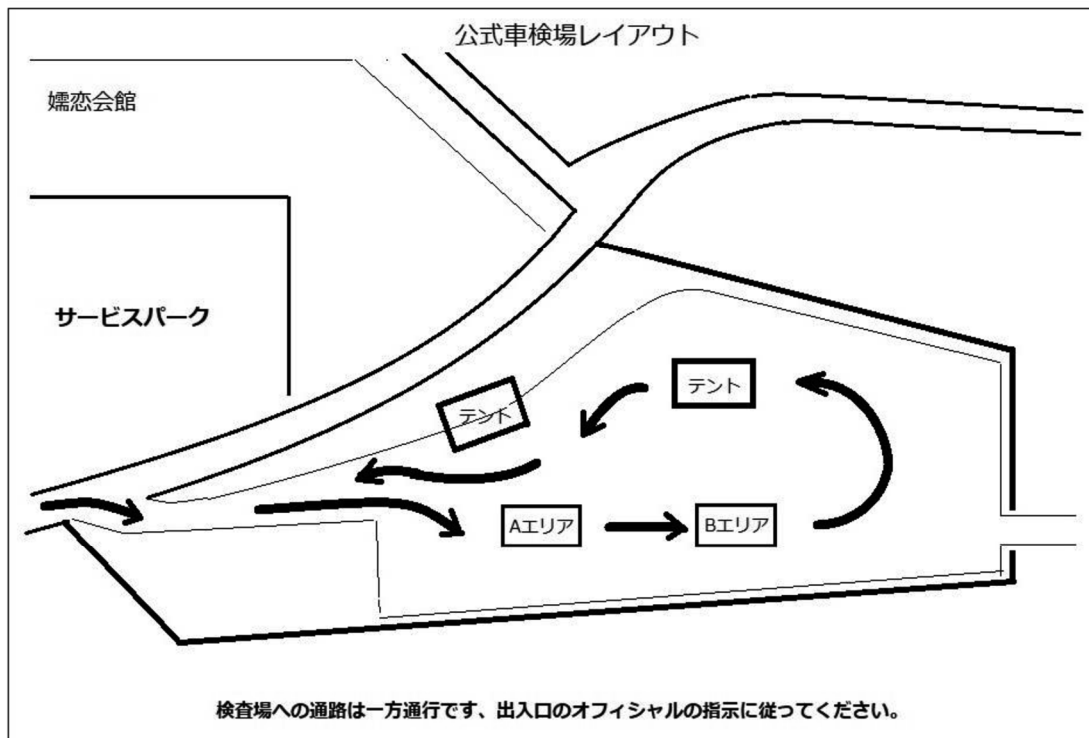
3. 公式車検時間について

3-1. 受検時間を下表の通りとする。

グループ	カーナンバー	検査時間	備考
0	1 2	13:30~14:00	APRC（各車パドック）
1	3 4 5 6	14:00~14:30	JN-1
2	7 8 9 10	14:30~15:00	JN-2
		15:00~15:30	ブレイクタイム
3	11 12 13 14 15 16	15:30~16:00	JN-2 JN-3 JN-4
4	17 18 19 20 21 22	16:00~16:30	JN-4 JN-5 JN-6
5	23 24 25 26 27	16:30~17:00	JN-6 OP-1

- 3-2. グループ0のカーナンバー1及びカーナンバー2の車両は、車検及びシーリングをサービスパークにて行う。該当車両は各車パドックにて安全にリフトアップし、車体下部を覆うガード及びカバー類を外し駆動系の封印に備えること。
- 3-3. 公式車検で不適合を指摘された車両の再検査は公式車検時間内とするが、第5グループのみは17:00以降30分間の猶予を設ける。
- 3-4. 上記3-1に指定された時間に受検出来ない場合、技術委員長又はCROまで連絡し対応を仰ぐこと。
- 3-5. 受検には車検証の他、車両公認書、ロールケージ公認書、車両解説書又はカタログ等を持参し、必要な場合技術スタッフに提示すること。
- 3-6. 受検車両のタイヤは競技出走用タイヤ、又は同サイズのを装着すること。但し、スタッドタイヤの使用は不可とする。
4. スタッドタイヤの検査は、検査員が対象車両のパドックを巡回し、使用予定タイヤのスタッドを検査し専用のマーキングを施す。マーキングの無いものは使用できない。

5. 車検場の検査順路を、次のレイアウト図の通りとする。



以上